

## ときがわ町社会教育委員会議録

会議の名称	令和元年度第2回社会教育委員会議
主な議題	・報告事項 ・協議事項
開催日時	令和2年1月21日(火) 午後3時25分～午後5時
開催場所	玉川公民館1階 会議室
会議録の公開(非公開・一部非公開)とその理由	公開(要点筆記)
出席委員	委員長 谷野裕子 副委員長 (欠席) 委員 加藤達男、山下悦男、内田文江、市石智明、野口本和、内田哲雄
事務局	久米正美教育長、正木彰生涯学習課長、新井淳子生涯学習課主幹、久保田敏也社会教育指導員
<p><b>【審議等内容又は概要】</b></p> <p>1 開会 (浅見副委員長欠席のため、生涯学習課長)</p> <p>2 あいさつ 谷野裕子委員長 久米正美教育長</p> <p>3 会議録署名員選出 加藤委員、山下委員に決定。</p> <p>4 報告事項 (1) 社会教育関係事業について 説明者 事務局 新井淳子主幹 概要 令和元年度これまでに実施した社会教育関係事業について詳細説明は割愛し、確認依頼のみ行う。 意見等 意見は特になし、了承を得る。</p> <p>5 協議事項 (1) 令和2年度比企地区連合社会教育委員会事業について 説明者 事務局 新井淳子主幹 概要 令和2年度比企地区連合社会教育研究集会が今年11月26日(木)にときがわ町を会場として実施されることが決定しているため、その内容等についてご意見、ご協議いただきたい。事務局案として社会教育関係のテーマで講演会、その後意見交換会等を実施してはどうかと提案。 意見等 (委員) 講演会形式でも良いのではないかと。事例発表が比企郡市の各市町村で一巡したため新しい形を考えても良いのでは。 (委員) 市町村で課題等になっていることを話し合う形が良いのではと提案していたが、事務局案を聞きそのテーマ(社会教育と障害)も良いと思った。 (委員) 以前カレンダーを作成していたことがあったが、(社会教育委員を中心に)それ</p>	

は何故やめてしまったのか。

(事務局) 合併後10年が経ち、旧2村の良いところは知ってもらえたのではないかと判断があり、財政的な問題もあったのではないかと思う。その後、実施について検討され、観光協会に引き継いでもらっている。

(委員) 公民館の利用者を取材して、活動に対する思いを語ってもらってはどうか。

(委員) 青年世代の人々をどうやって集めるかに課題があると思う。以前は青年団や青少年相談員のような組織が活発な活動をしていた。

(事務局・教育長) 県内の大学生が若い視点でときがわ町に若い人達が集まらない理由、魅力の再発見について提案したものを聞きたい。課題は多そうである。どうしたら若い人を集められるのか、個人的な小さい集団(若い母親等の集まりなど)はあるようだが組織立ったものがない。伝統芸能なども継承していく子供達(若者)がいなくなっている。ただ、芸能でも工芸などでも一度辞めてしまうと復活するのは難しい。中学校の総合的な学習の時間等を利用し、お祭りの伝統地域や家にこだわることなく、その担い手を育成できないかと考えている。この先何年後かを目指して、今種を蒔かないと消えてしまう、維持できないのは寂しい。

## (2) その他

・特になし

説明者 事務局 久保田敏也社会教育指導員

概要 事務局から社会教育委員会事業参加協力へのお礼を申し上げる。

## 6 次回会議について

次回の会議は、2月末で比企郡連合者社会教育委員会第3回理事・幹事会終了後の開催を予定する。

7 閉会 正木彰生涯学習課長

その他審議会等の長が必要と認めた事項	配布資料 ・令和元年度第3回ときがわ町社会教育委員会会議資料
--------------------	-----------------------------------

上記内容について、相違ないことを証します。

令和 年 月 日

会議録署名委員 \_\_\_\_\_

会議録署名委員 \_\_\_\_\_

ときがわ町社会教育委員会委員長 \_\_\_\_\_